

群馬大学大学院理工学府電子情報部門 教員公募【若手・女性限定公募】

1. 職 名 助教
2. 募集者名称 国立大学法人群馬大学
3. 所 属 大学院理工学府 電子情報部門（電子・機械類）
4. 業務内容 研 究
 - ・量子ビーム応用、計測システム、電子情報通信分野などの研究開発
 - ・エレクトロメカニクス教育研究センター、重粒子線医学研究センター、医学系研究科等が推進するプロジェクト研究教 育
 - ・担当授業科目
（学部）電気電子回路演習、プログラミング II、電子・機械基礎実験、
学びのリテラシー等その他
 - ・そのほか、社会貢献事業、学内研究センターへの協力もお願いすることがあります。
5. 勤 務 地 桐生市天神町 1-5-1 桐生キャンパス
6. 募集人数 1 名
7. 採用予定日 令和 6 年 4 月 1 日（以降のなるべく早い時期）
8. 専門分野 大分類：ライフサイエンス、情報通信、エネルギー、ものづくり技術
小分類：生体医工学、生命健康医療情報学、量子ビーム、計測工学、
制御・システム工学、電気電子材料工学、電子デバイスなど
9. 任 期 5 年
再任（5 年）1 回まで可。任期中に業績評価・審査を行い、適任となった者は
任期の定めのない教員として雇用する。定年は満 65 歳の年度末とする。
10. 応募資格 次のいずれも満たす者
 - （1）「7. 採用予定日」（令和 6 年 4 月 1 日）時点において、36 歳以下である者
 - （2）博士の学位を有する方、あるいは着任までに博士学位取得予定の方

- (3) 医理工学、量子ビーム応用、計測システム、電子情報通信分野などの研究開発における優れた研究業績を有し、世界的レベルの研究を推進できる方
- (4) 国内外の研究組織や学内各種センターなどの組織的な研究体制を構築・活用し、量子ビーム・メカニクス・エレクトロニクス・人工知能(AI)等の分野横断型連携や、地域産業構造のニーズを踏まえた産官学連携を積極的に推進できる方
- (5) 先端センシング・知能情報処理と重粒子線医理工学を融合した電子・機械類の教育研究教育に熱意を有する方
- (6) 社会貢献業務、学部運営業務等に積極的に関われる方
- (7) 女性限定

11. 給与 年俸制適用 退職手当あり
 本学教職員就業規則及び2号年俸制適用教員給与規則に基づき、学歴・職務経験を考慮し基本給を決定
 ほか通勤・住居・扶養等の諸手当及び昇給制度あり
 教職員就業規則
https://www.gunma-u.ac.jp/kisoku/pdf/chap_02/sec_0220/022010.pdf
 2号年俸制適用教員給与規則
https://www.gunma-u.ac.jp/kisoku/pdf/chap_02/sec_0220/022085.pdf
12. 就業時間 8:30~17:15を基本として、専門業務型裁量労働制を適用
 (1日7時間45分働いたものとみなす)
13. 試用期間 6か月
14. 休日・休暇 土・日、祝日法に基づく休日、年末年始(12月29日~1月3日)
 年次有給休暇、特別休暇等
15. 社会保険等 文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険、労災保険
16. 受動喫煙防止措置の状況 敷地内禁煙(ただし、屋外指定箇所に喫煙場所設置)
17. 応募締切 令和5年12月22日(金)必着
18. 提出書類 (1) 教員個人調書(本学所定様式)
 (2) 教育研究業績書(本学所定様式)
 (3) 科学研究費補助金等の受給状況(本学所定様式)

- (4) 査読付き学術論文3編以内の別刷りまたはコピー
- (5) これまでの研究概要(1,000字程度)
- (6) 教育、研究および地域貢献に関する抱負(1,000字程度)

19. 書類送付先 〒376-8515 群馬県桐生市天神町一丁目5-1
群馬大学理工学府電子情報部門 部門長 弓仲 康史
簡易書留にて「電子情報部門助教(量子ビーム応用分野)応募書類」と朱書きのうえ、郵送願います。
なお、提出書類は原則として返却いたしません。

20. 選考内容 書類選考の上、合格者に対し面接(これまでの研究と着任後の教育、研究計画に関するプレゼンテーション)を実施
面接等実施に伴う旅費・宿泊費等の諸経費は応募者負担

21. 問い合わせ先 群馬大学理工学府電子情報部門 部門長 弓仲 康史
電話:0277-30-1790
e-mail: yuminaka(\$)\$gunma-u.ac.jp (\$)は@に置き換えてください

22. その他

- (1) 応募書類に記載された個人情報、本選考以外の目的には使用しません。
- (2) 群馬大学は男女共同参画・ダイバーシティの推進による多様な人材の活用を進めており、今回は女性を採用します。なお、女性研究者等に対する支援制度については、こちらをご参照ください。
(リンク先: https://kyodo-sankaku.gunma-u.ac.jp/support_links/)
- (3) 若手、外国人若しくは海外経験のある日本人の採用を積極的に行います。
- (4) 適任者が得られない場合には、再度公募することがあります。
- (5) 国の施策である「第6期科学技術・イノベーション基本計画」において掲げられている目標値の達成のため、労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律施行規則第1条の3第1項第3号二に該当するものとして年齢を限定して公募を実施します。
- (6) 男女雇用機会均等法第8条に基づき、女性教員の割合が相当程度少ない現状を積極的に改善するための措置として女性限定公募を実施します。